

事業名称	秋以降に予定している大阪城天守閣を活用したイベント時のデジタルプロモーション及びシビックプライド醸成の実証事業
事業者名	大阪城パークマネジメント株式会社
事業内容	【概要】 大阪城迎賓館等での催事や、大阪城天守閣を活用したイベント（以下、本事業）の実施を予定しており、これにかかる告知展開において各種データ収集の実証実験を、大阪城公園事業として初めて実施する。 具体的には、本事業の告知展開を、WEBメディアを中心としたデジタルマーケティング手法により実施する事で、来場者の属性データや行動履歴等を収集する実証実験の場として位置づける。 また本事業終了後には、かかるデータの分析を行うことによって、今後の大阪城公園事業における戦略的な情報発信の方法や、戦略的なアクティベーションの企画立案に繋げることで、大阪城公園の価値と、魅力を国内外へ広く発信することを目的とする。 また、大阪城公園の本事業をきっかけに、大阪府全体の魅力発信をするために、「大阪ミュージアム」のバナーを大阪城公園のホームページ内に置く。 業務の流れとしては、ターゲットの属性・地域・期間や、広告表現内容等を検討し広告プランを策定した上で、かかる広告をWEBにてターゲットへ配信を行う（訪日外国人に対しても広告をあてることを検討する）。その後、ターゲット毎のアクションデータを収集し、その後の顧客増捕捉と態度変容の検証を行いつつ、次の施策仮説を構築し、次回の企画へ反映する。 【実施日】 実証対象となるイベントは、10月実施予定。当該イベントにかかわる告知展開を、10月中旬より開始。 【主催・共催など】 大阪城パークマネジメント株式会社
都市魅力創出等に資する点	・デジタルプロモーションを通じた的確なターゲット層へのアプローチにより、大阪城公園の「歴史的文化遺産」としての本質的価値と、「都市公園」としての機能の魅力を国内外へ広く発信することが可能になる。 ・また、収集したデータに基づき府市民・観光客へ向けた効果的な発信手法を確立することで、「市民が復興させた大阪城」という歴史的背景を再認識させる機会を創出し、地域への愛着やシビックプライドの醸成という形での都市魅力創出に大きく貢献する。
事業継続、発展性	・「大阪城」は大阪を代表する観光拠点であり、本実証実験では大阪城における集客の高度化を目指す。また、本実証実験を通じて蓄積した来場者データやプロモーションの分析結果を基盤とし、今後予定されている大阪城天守閣再建100周年（2031年）事業をはじめとする大規模イベントの集客戦略を高度化する。 ・データ駆動型のマーケティングサイクルを継続的に回すことで、より効果的で持続可能な大阪城公園のコンテンツ発信体制を構築し、将来的なエリア価値の向上につなげる。
申請金額	3,500,000円